

# 御野っ子だより

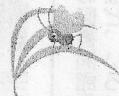


みんなでのびる  
みんながのびる

岡山市立御野小学校

R3.9.13

## みつけよう、小さな幸せ



中庭の茂みからにぎやかに秋の虫の声が聞こえています。低学年の中庭もたちは、バッタやコオロギを探して虫取りに夢中です。緊急事態宣言の中で2学期が始まって2週間、子どもたちは学校生活のペースを取り戻し、コロナ対策に気をつけながら落ち着いて日々を過ごしています。その元気な姿から、ご家庭や地域で子どもたちの健康のために細やかに心配りをしてくださっている様子がうかがえます。学校でも引き続き感染防止対策を徹底しながら、子どもたちができるだけ普段どおりのくらしが送れるようにと考えています。

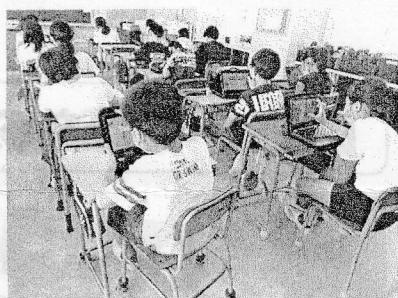
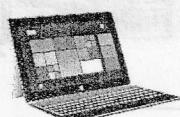


1年生、網をかまえて、「あ、あそこだ！」

さて、大きな行事をたくさん計画している2学期ですが、先日もお知らせしたように、やはりコロナの影響で様々な変更や中止を余儀なくされています。子どもたちにとって学校行事は多くのことを学び力を伸ばす貴重な学習の機会なのですが、今の状況ではやむを得ません。そうすると、どうしても、あれもできない、これもだめ、と暗い気持ちになってしまいがちです。でも、子どもたちには、当たり前の日常を支えてくれている周りの人々に感謝し、身の回りにある小さな幸せを見つけてその喜びを感じ取ってほしいと願っています。昨日できなかった計算ができるようになった、図書館で面白い本を見つけた、ドッジボールが楽しかった、休み時間に友達と笑い合った、日々成長する子どもたちの周りにはそんな小さな幸せがあふれているはずです。その一つ一つを喜びと感じながら積み重ねていくことこそが、今の厳しい状況を乗り越えて行く上でとても大切なのだと思います。先日の始業式では、「守ろう、互いの健康」「みつけよう、小さな幸せ」という2つの合言葉で2学期も頑張っていこうという話をしました。感染症対策は自分のためだけでなく家族や友達など周りのみんなを守ることにも直結しています。お互いの健康のために徹底して取り組まなくてはなりません。そして、身近にある小さな幸せにきちんと目を向けながら常に感謝の思いで一日一日を重ねていく、そんな2学期を子どもたちと一緒に過ごしていきたいと思います。

2学期もコロナ禍という逆風の中の船出ですが、「みの丸」の航海が安全で楽しい旅になりますよう、教職員一同、気持ちを引き締めて頑張ってまいります。『ゆけ、みの丸！ボンヴォヤージュ！！』

## タブレット端末、特訓中！



自分のペースでドリル学習、漢字の問題は手書き入力



楽器のかわりに和音だって演奏できます

国のGIGAスクール構想により児童一人に1台ずつ配備されたタブレット端末(Chromebook)の授業での活用が進み始めました。最初はログインするのにも苦労していましたが、繰り返し練習するうちに1年生も自分で画面を立ち上げられるようになってきました。ただ、子どもによって技能の習熟にはまだまだ差が大きいのが現状です。

それでも、ドリル学習をしたり調べたいことを検索したりと、学年によってレベルは違いますが日ごとに扱いに慣れてきています。今年度はとにかく端末に触れる機会を増やし、やがては鉛筆やノートと同じ文房具の一部のように使いこなすことを目指していきます。子どもたちどうし考えを共有したり、思考を深め合ったりするツールの一つとして有効に使っていけたらと考えています。